



## 平成 29 年度定期総会を開催 4 月 6 日 (木) 本吉公民館 40 名出席

平成29年度の定期総会が4月6日、本吉公民館において開催されました。総会には会員40名が出席し、提案された4議案について審議し、いずれも原案のとおり承認可決いたしました。

総会は、佐藤雅俊会長のあいさつの後に議長に三浦鉄夫さんを選出し議事に入りました。

提出された議案は、第1号議案平成28年度事業報告について、第2号議案平成28年度収入支出決算報告について、議案第3号平成29年度事業実施計画(案)について、議案第4号平成29年度収入支出予算(案)についての4議案で、第1号議案の事業報告では、昨年7月24日の設立総会から3月の役員会開催までの各部会の開催状況や、新春交流会や危険箇所調査実施について報告がありました。

第2号議案は28年度の決算報告で、収入総額は830,000円、支出総額は425,852円で、収支差引額404,148円は29年度へ繰越されました。

### 「地域のことは地域で解決する」地域コミュニティづくり

議案第3号の平成29年度事業計画(案)は、基本方針はほぼ平成28年度の計画を引き継ぎ、津谷地区まちづくり協議会を構成する各団体の既存の活動を尊重しながら、団体間の横のつながりを強化して「地域のことは地域で解決する」地域コミュニティづくりを進めることとしています。

議案第4号の平成29年度収支予算(案)は、予算総額を1,055,000円とし、広報活動や研修会、部会活動など事業費に670,000円を計上しました。

提出された各議案はすべて原案のとおり承認、原案可決されました。

# 平成29年度事業計画の概要

私たちの暮らしは、急激な人口減少と少子高齢化などによる社会環境の変化により、市民・地域におけるニーズが多様化、複雑化するとともに、地域防災・防犯、地域福祉問題など地域において様々な課題が発生しており、行政だけで対応し解決することが難しくなっています。

このような私たちの暮らしに密着した課題を解決するには、自分たちの住んでいる地域について、「知り」「考え」「地域が一体」となって地域の将来像を共有し、行政と協働しながら計画的に取り組んでいく必要があります。

このため、私たちは、津谷地区まちづくり協議会に積極的に参加し、互いに支え合いふれあいながら、住みよい津谷地区のまちづくりを推進するため、住民が主体的に活動する「津谷地区まちづくり計画」を策定し計画的にまちづくりを推進します。

## 総務・企画部会

活動目標 「住民の郷土愛を育み、地域特性を生かしたまちづくりの推進」

(主な事業)

- ・まちづくり計画の策定
- ・新春交流会の開催
- ・地区カレンダーの作成

## 防災・安全部会

活動目標 「安心・安全なまちづくりの推進」

(主な事業)

- ・防災マップの作成
- ・道路安全施設の点検整備、危険個所調査のとりまとめ
- ・地区避難訓練の実施
- ・防災・防犯・交通安全組織の連携推進

## 教育・文化部会

活動目標 「生涯学習を推進し、芸術・文化・スポーツに親しむまちづくりの推進」

(主な事業)

- ・みんなで学び、遊び、スポーツに親しめる環境づくり
- ・地域の教育力向上推進
- ・地区運動会へ積極的な参加と協力支援
- ・公民館まつりへの参加・支援
- ・祭りの開催

## 産業・観光部会

活動目標 「地域特性を生かした産業の輝くまちづくりの推進」

(主な事業)

- ・特産品開発の研究・調査
- ・観光資源の開発
- ・直売所の連携推進
- ・地域資源保全会の連携推進



## 保健・福祉部会

活動目標 「支えあいふれあい、自分らしく  
生き、安心して子育てができるま  
ちづくりの推進」

(主な事業)

- ・世代間交流グラウンドゴルフ大会の開催
- ・世代間ふれあい交流会の開催
- ・昔の遊び伝達交流（福祉まつり）
- ・ほっとカフェの開設

## 環境・美化部会

活動目標 「美しい自然に囲まれて快適に暮  
らせるまちづくりの推進」

(主な事業)

- ・花いっぱい運動の推進
- ・自然に親しむ集いの開催
- ・自然環境の保全とリサイクルの推進
- ・地区内自然探検会の開催
- ・津谷地区の自然写真コンテストの開催



## 平成29年度収入支出予算

収入(単位千円)

科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
補助金	550,000	500,000	50,000	市補助金
繰越金	404,148	0	404,148	
寄付金	100,000	50,000	50,000	寄付金
雑収入	852	1,000	△148	
合計	1,055,000	551,000	504,000	

支出(単位千円)

科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
事務費	150,000	80,000	70,000	事務用品・通信費
会議費	30,000	20,000	10,000	会議賄
事業費	670,000	380,000	290,000	広報活動 300,000
				研修費 100,000
				調査費 150,000
				部会活動費 120,000
返納金	100,000	0	100,000	28年度返納金
諸雑費	10,000	10,000	0	
予備費	95,000	61,000	34,000	
合計	1,055,000	551,000	504,000	

# 輝かしい歴史を引き継いで

## 4月10日 津谷小学校と津谷中学校で統合式

去る4月10日、津谷小学校と馬籠小学校、津谷中学校と小泉中学校の統合式が開催されました。ともに長い輝かしい歴史を刻んできた馬籠小学校と小泉中学校が、その歴史を津谷小学校と津谷中学校に引き継ぎ、新たな歴史の歩みを始めました。

統合式は、午前9時から津谷中学校、午前10時半から津谷小学校で行われました。



### 「津谷まち協だより」に 情報提供をお願いします

「津谷まち協だより」に皆さんの地域行事などの情報を掲載しませんか。地域振興会単位や津谷地区全体で組織されている団体等の、行事などの事前周知や結果の報告に活用してください。

情報の提供に当たっては、ホームページの「お問い合わせフォーム」をご活用ください。ただし、紙面の都合などで掲載できない場合もありますのでご了承ください。

### 編集後記

桜が開花し、やっと春の陽気がやってきました。

3月と4月は卒業式や入学式で、単立つ人を送りピカピカの一年生を迎える時ですが、今年は馬籠小と小泉中の廃校があり、複雑な思いで卒業式や入学式に出席された方が多かったのではないのでしょうか。

津谷小・中で統合式が行われましたが、両校が新たな歴史を刻み、子供たちが一層輝きを増すよう見守っていききたいものです。